

○党の憲法をまとめる

臨時国会の議論を振り返ると、大きな時代変化の中で、日本が正念場に来ていることに、思い至ります。

私は、党の憲法調査会の会長を務めています。党の憲法の姿勢は論憲です。時代の変化に対して、憲法を通して日本の国のあり様をもう一度再点検しています。議論の結果、現状が憲法違反だという課題、法改正か新法の作成で対処すべき課題、憲法への加筆・改正が必要な課題、立法事実を一つ一つ丁寧に積み重ね、国民を分断しない結論を導き出すことが目標です。

デジタル技術の進歩は、フェイクニュースやターゲティング広告など、人の心の領域まで容易に侵入する、新しい領域の人権侵害が日常化しています。表現の自由、知る権利、プライバシーの保護など、錯綜した情報分野の権利を調整して、巨大プラットフォームや国に対してどのような規制と役割付与をしていくか。新しい課題です。

一票の較差は、違憲判決が何度も出ています。政治参画の平等と、過疎地域と都会の声の偏りをどうするのか。地方の自主・自律性につながる地方自治のあり方の見直しの課題もあります。

民主主義の根本、国会のあり方を問う議論も大切です。ハードルの高い国会召集、政権与党に有利な時期の解散。戦争や大災害など緊急時に総理大臣に集中する権限を、その権力の暴走をチェックする国会や裁判所の権能が担保されているのか。

ウクライナ侵攻により緊張が高まる中、ミサイルやサイバー、宇宙などの相手拠点攻撃が必要だとする政府の防衛見直し案に対し、憲法の専守防衛と必要最小限度の軍事力はこれを許容するのか。

その他、環境権、憲法裁判所など、早急に話し合わなければならない論点は多くあります。

○旧統一教会問題の課題

旧統一教会に関連する被害者の救済法が、立憲民主党と日本維新の会の主導で成立しました。旧統一教会は、悪質な勧誘による高額献金等を強要し、多くの被害がありました。この法律で過去に遡って救済できることになりました。今後の課題としては、政治と宗教の関係をどのように線引きするのか、引き続き実効性ある予防・救済策の実現に向け、頑張ります。

○物価以上に賃金を上げる

物価が上がっています。賃金や年金がそれ以上に上がることが、日本の経済にとっては、至上命題です。円安で特にエネルギーや穀物などの輸入価額があがり、国民は苦しんでいます。逆に、企業の輸出、流入資本からの利益は、上昇しています。国民生活に直接響く身近な物価は上がって、輸出企業や海外投資している大企業には、利益をもたらしている構造は、よくありません。企業はもうかるが、国民は苦しむ。さらに、結果として、物価が上がった分は、消費税額も上がり、企業がもうかった分は、法人税額も上がって、国民の苦しんでいるときに、国が実質増税していることになるという構造は、解せません。期間限定で、消費税の減税が必要だと思います。しかも、防衛費の倍増で、これも増税を前提にしていること等、国民の生活に起点を置いた議論になっていません。まずは、物価以上に賃金を上げる、政治の強いリーダーシップが必要です。

○台湾有事 平和を模索する外交を

アメリカのペロシ議長の訪台以来、台湾海峡で緊張が高まっています。台湾議会の議長団を迎えた私達超党派の議連では、党を代表する議員の発言に各々の色合いが醸し出されています。「台湾有事は、日本有事。」これは、与党議員の挨拶の合言葉のようです。私は、その感覚を否定するわけではないですが、「台湾有事を起こさないように、日本はあらゆる努力をする」が日本のとるべき道ではないでしょうか。

現在の日本の安保議論は、「台湾有事は、日本有事。」の一边倒で、軍事的抑止論が先行しています。特に中国に対しては、「統合抑止」論一边倒である限り、アメリカの懐に入って、一緒に戦うぞということではありません。中国に、軍事侵攻を思いとどまらせるためには、アメリカ一辺倒だけでは成り立たない。「日本独自の役割で、平和に貢献できる道があるはず」と言った話が、もっと出てこなければと、模索しています。

○国政懇談会開催 ふるってご参加下さい

国会が閉会し、久しぶりに、各地域で国政懇談会を開催します。「中川さん、もっとしっかりせんかい。」という、皆さんの声援をお待ちしています。

アツという間に、年の瀬です。皆さんよいお年をお迎えください。

【編集元】衆議院議員中川正春事務所

E-mail: nakagawa@cronos.ocn.ne.jp

ホームページはこちらから→

三重／〒513-0801 鈴鹿市神戸 7-1-5

TEL: 059-381-3513 / FAX: 059-381-3514

東京／〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1

衆議院第一議員会館 519 号室 TEL: 03-3508-7128 / FAX: 03-3508-3428

